

次期文化振興計画策定に向けた論点整理（たたき台）【全体】

名称	第4次大阪府文化振興計画	第2次大阪市文化振興計画	第5次大阪府文化振興計画（案）	第3次大阪市文化振興計画（案）
期間	平成28年度～平成32年度（5カ年）		令和3年度（2021年度）～令和7年度（2025年度）（5カ年）	
策定のポイント	○前計画の理念を継承し、さらに展開		○前計画の方向性、枠組を継承しつつ、法改正や情勢の変化を踏まえて、さらに発展	
	○みんなで大阪の文化を支え、育てていく文化振興の好循環づくり		○みんなで大阪の文化を支え、育てていく文化振興の好循環づくり	
	○2020東京オリンピック・パラリンピックへ向けて ・大阪文化の素晴らしさを国内はもとより、世界へ発信		○あらゆる人々が鑑賞、参加、創造できるような環境の整備 ○2025年大阪・関西万博を好機とらえた大阪文化の国内外への発信	
	・国内外の人が大阪に集い、交流することにより、大阪の文化を含めた都市魅力を向上		○新型コロナウイルスに関する「新しい生活様式」などを踏まえた文化芸術活動の推進	
目指す将来像	○アーツカウンシルやプラットフォーム（官民協働の課題解決手法）等、前計画で構築した新たな仕組みを発展させ、大阪の文化力向上をサポート		○大阪アーツカウンシルの専門的知見を活かした効果的な文化施策の推進、大阪の文化力の向上	
			○府：広域自治体としての役割を充実・強化 / ○市：大阪府と共通のビジョンのもと、基礎自治体としての役割を果たす	
			・府内市町村等との連携・支援の強化、市町村相互の連携促進	・基礎自治体としての役割を強化
			・他分野連携のロールモデルの実施	
目指す将来像	「文化自由都市、大阪」		「文化共創都市、大阪」～文化が未来を切り拓く～	
理念	あらゆる人々が文化を享受できる都市		あらゆる人々が文化を享受できる都市	
	大阪が誇る文化力を活用した魅力あふれる都市		多様な文化が交流する魅力あふれる都市	
	あらゆる人々が文化を通じていきいきと活動できる都市		あらゆる人々が文化を通じて輝ける都市	
施策の方向性	A「文化創造の基盤づくり」		A「文化に触れる環境づくり」	
	① 芸術文化を創造し、支える人材の育成・支援の充実 ② 将来の社会の担い手となる青少年の育成 ③ 芸術文化拠点の充実と府民意識の醸成等	① 芸術文化を創造する人材、支える人材（＝楽しみ等を享受できる市民等）の育成・支援の充実 ② 芸術文化を将来へ継承、発展させる青少年の育成 ③ 芸術家等が活動に取り組みやすい環境の整備 ④ 貴重な文化資源の保護・保存・継承 ⑤ 芸術文化を支える寄附文化の醸成	① 鑑賞機会等の環境の整備 ② 次世代の育成、文化芸術教育の充実 ③ 文化芸術を通じた共生社会やSDGsの実現 ④ 文化資源の保存、継承、活用 ⑤ 文化芸術を支え、育てる府民意識の醸成 ⑥ 関連分野の施策との有機的な連携	① 等しく芸術文化を鑑賞等できる環境の整備（アクセシビリティ含む） ② 芸術文化を将来へ継承発展させる青少年の育成 ③ 文化意識を支える市民意識の醸成（寄付文化）
	B「都市のための文化」		B「文化がまちを彩る」	
	① 大阪が誇る上方伝統芸能を活用した魅力発信 ② 大阪のブランド力を活用した都市の魅力向上と新たな文化の創造 ③ 大阪府内全域を活用した文化事業の推進	① 大阪が誇る上方伝統芸能を活用した魅力発信 ② 芸術文化の魅力、観光資源及び経済の活性化に活用 ③ 都市全体を活用した芸術文化活動の展開	① 多彩な大阪文化の魅力を活用したブランド力の向上 ② 大阪・関西万博を契機とする新たな文化の創造、発信 ③ 国際文化の交流、他文化理解の促進 ④ 最先端技術の活用による新たな文化の創造 ⑤ 関連分野の施策との有機的な連携（再掲）	① 大阪の文化資源の継承・発展 ② 新たな芸術文化の創造 ③ 多様な芸術文化の交流
C「社会のための文化」		C「文化が社会を形成する」		
① 教育、福祉、まちづくり等のあらゆる施策分野への活用 ② 文化関係機関等の連携強化 ③ スポーツとの連携による地域活性化	① 教育、福祉、まちづくり等のあらゆる施策分野への活用 ② 地域の特色ある芸術文化活動への取り組み・支援	① 文化芸術を創造し、支える人材の育成・支援 ② 文化芸術拠点の充実 ③ 府内市町村等との連携、支援、文化関係施設のネットワーク化 ④ 文化芸術を通じた共生社会やSDGsの実現（再掲） ⑤ 関連分野の施策との有機的な連携（再掲）	① 文化芸術を創造する人材（アーティスト）の育成・支援、環境の整備 ② 教育、福祉、まちづくり等の施策分野との有機的連携 ③ 地域の特色ある芸術文化活動への取り組み・支援	
行政の役割	・文化創造の基盤づくりや地域課題の改善・解決等の領域を中心に担う ・公共空間を活用したプロジェクト等、モデル的な施策の展開 ・広域自治体としての総合調整	・市民・アーティスト等の自主的な芸術文化活動が活発に行われるようサポート ・芸術文化の創造・活動基盤の整備、都市魅力の向上、市民等への情報発信	・民間の自主性・創造性を尊重し、行政がサポート ・あらゆる人々が文化芸術に触れられるような環境の整備 ・広域自治体としての役割を強化(国内外への発信、市町村等連携、ロールモデル)	・文化施策を通じて、市民・アーティスト等の自主的な芸術文化活動が活発に行われるようサポート ・芸術文化の創造・活動基盤の整備、都市魅力の向上、市民への情報発信 ・各区の特性や文化資源を活用した特色ある事業を支援